

ちゅ  
ちむ美らさ

第102号

発行: 北部農林水産振興センター  
農業改良普及課

住所: 沖縄県名護市大南1-13-11

電話: 0980-52-2752

FAX: 0980-51-1013



## - 目次 -

- 1P・山原女性農業者の会  
2P・カンキツの台風対策  
3P・シロスジオサゾウムシ  
定期防除  
・青ドラセナの雨よけ  
栽培管理  
4P・冬春期野菜の早めの  
植付準備を  
5P・その牧草地、牧草  
ありますか  
6P・伊平屋村の農業



## 山原女性農業者の会

沖縄本島北部地区の女性農業者等で構成する「山原女性農業者の会」は、今年度から、より楽しく、柔軟な活動スタイルへと変わりました！



山原女性農業者の会は、会員相互の経営安定や地域農業の発展に寄与するため、平成19年度に結成されました。

女性農業者も主体的な農業参画を行おうと経営記帳の学習会や女性の起業活動、農業体験活動といった、いわゆる6次産業化の実践に向けて活動に取り組んできました。

長年の活動により培った知識・技術を活かし、農産加工等による起業家や女性農業委員、県認定の女性農業士として活躍する会員が増えました。また、会員一人ひとりが民泊や直売活動などを実践する担い手として活躍しています。

今年度からは、新たな風を吹き込もう！培ったスキルを若い担い手へ繋ごう！と組織規約を改正し、より楽しく、柔軟な活動へとステップアップしました。

## 北部地区の女性農業者のみなさん！ 一緒に楽しい活動をしてみませんか？

(お問い合わせは、右上の農業改良普及課まで)

山原女性農業者の会 今後の活動予定

- ①料理交流会(作り置き・保存食)
- ②販路拡大(ネット販売基礎)、経営(資金繰り)学習会
- ③女性農業者交流会

(②③は普及課主催のアグリチャレンジ講座による)

\* 上記活動は、新型コロナウイルス感染拡大の状況等により、開催できない場合があります。



琉球料理講習会



クワンソウ摘み取り体験活動



名護市ガーデンフェスタにて販売



南部ハーブ農家視察研修会

(担当: 根路銘)

# カンキツの台風対策！！

台風襲来により落果、枝の折損、樹の倒伏などの被害があります。  
**台風襲来後に樹勢が低下し、その後病気等が発生する被害**もあります。  
 これらの病気等は発生すると防除が困難な状態になる可能性があります。

《台風襲来後に発生が多くなる病気》



葉の症状



褐色腐敗病による被害



果実の症状



疫病による被害

かいよう病による葉と果実への被害

これらの病気に対しては**予防が重要**であり、台風襲来前までに以下の耕種的防除を実施しましょう！

## 耕種的防除法

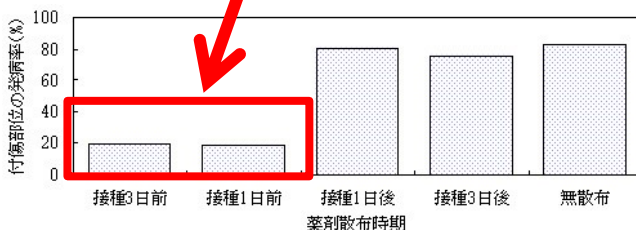
- ・ 防風林、防風垣の設置。
- ・ 発病した枝や葉をほ場から持ち出し感染源を少なくする。
- ・ 園内の水はけを良くする。
- ・ ミカンハモグリガの防除を行う。
- ・ 間伐、剪定を行い、日当たり、風通しを良くする。

## 薬剤防除法

台風による病気の感染経過としては「**台風の強風により樹、枝が強く揺すられ傷が付き、その傷からの感染**」となります。

農薬による防除としては「**硫黄・銅水和剤**」、「**銅水和剤**」の散布があり、効果的な散布時期としては

**かいよう病は台風が接近する3～1日前までの薬剤散布は効果が高い**

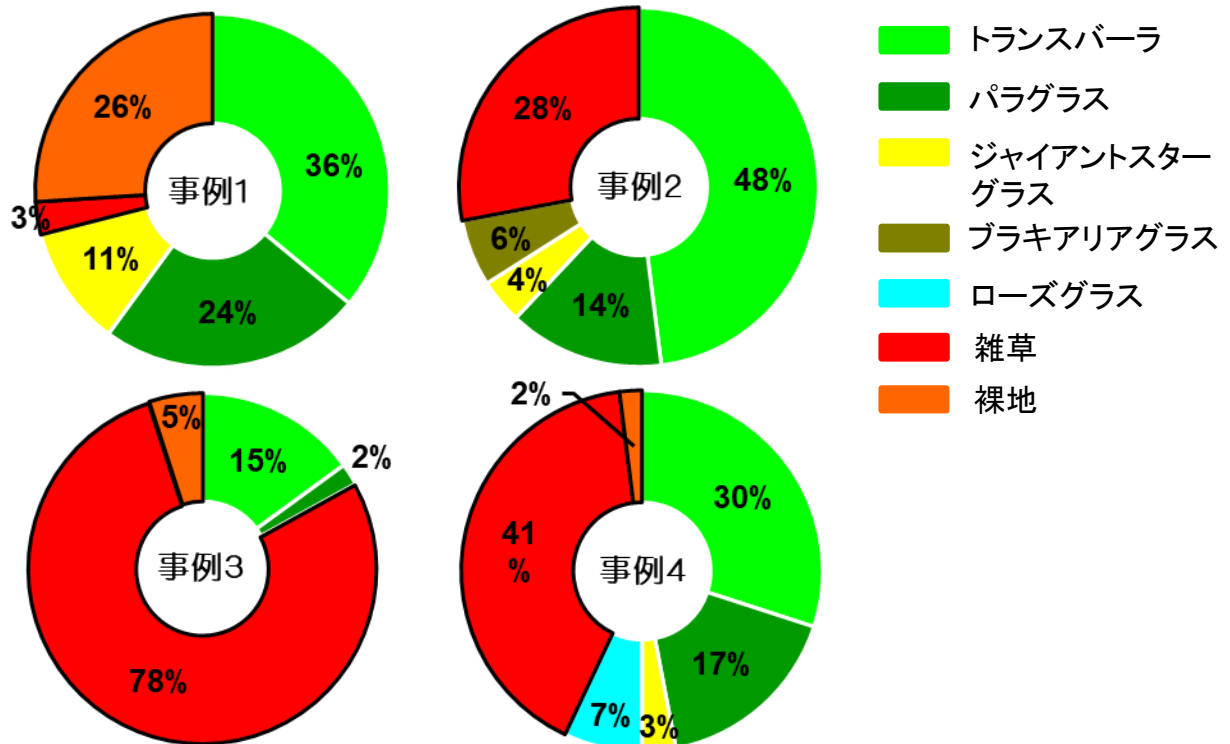


台風襲来後の散布は発病率が80%と高く無散布と変わりません。

## その牧草地、牧草ありますか？？

肉用牛を飼養するにあたり、草地の確保は欠かせません。しかしながら、所有している草地の実態はどうなっているのでしょうか。北部地域で肉用牛繁殖経営を行っている農業者に協力を依頼し、採草地の状況を調査しました。

## 【牧草地における草種の構成割合】



なんと、調査した草地の殆どで、牧草（トランスバーラ、ローズグラス、ジャイアントスターグラス、ブラキアリアグラス、パラグラスなど）の割合が70%未満でした。中には雑草の侵入が深刻で、殆ど雑草しか生えていない草地もありました。

牧草地の更新目安は、「雑草の割合が30%以上」とされているので、殆どの草地が更新の対象に入ることになります。では、なぜここまで雑草の侵入が多いのでしょうか。

## （原因①）北部地域の草地土壌

北部地域の草地土壌は、酸性土壌の国頭マージ（pH4～5）です。一方、代表的な暖地型牧草であるローズグラスの適正土壌pHは中性（pH7前後）であり、国頭マージ土壌で草地造成すると約3年で衰退してしまいます。

## （原因②）草地更新が殆ど行われない

暖地型牧草は多年生で、年間4～5回収穫可能である事から「何回でも収穫できる」と感じてしまいます。さらに、温暖な気候のため雑草が多くても一見草が伸びているように見えるため、草地更新の重要性があまり感じられないことも考えられます。

その他にも、費用の問題、日常の飼養管理に追われて、という原因もあるでしょう。し

**「一度造成した草地が、永遠に同じ状態を保つということはありません**

- 造成後、年数が経過した草地は更新を検討しましょう。
- 造成した草地は、土壌診断を行い、石灰肥料などを散布して土壌の酸度矯正を行いましょう。

（担当：本田



## 伊平屋村の農業

伊平屋村では、さとうきび、水稻を中心にタマネギ、かぼちゃ、かんしょ、島らっきょう等の品目が栽培されています。今回は以下の3品目で近年から始まった新たな取組をご紹介します。

### さとうきび

伊平屋村のさとうきび栽培においては、高齢化による労働力不足、圃場内の石礫による機械消耗の課題があります。近年、若手生産者を中心に植付作業の機械化や牽引式管理機の積極的な活用により作業の効率化と機械消耗を抑える取組みが行われています。



スクープによる株出管理



スタブルカルチによる荒耕起



ビレットプランタによる植付

### 水稻

伊平屋村水稻栽培では、一期目に「ちゅらひかり」を、また昨年から二期目に泡盛の原料用として長粒種米栽培に取り組んでいます。今年は昨年より栽培面積を拡大し、約17haの作付けが行われており、高反収栽培の確立に向けて、関係者一丸となって取り組んでいます。



昨年の長粒種米収穫風景

### タマネギ

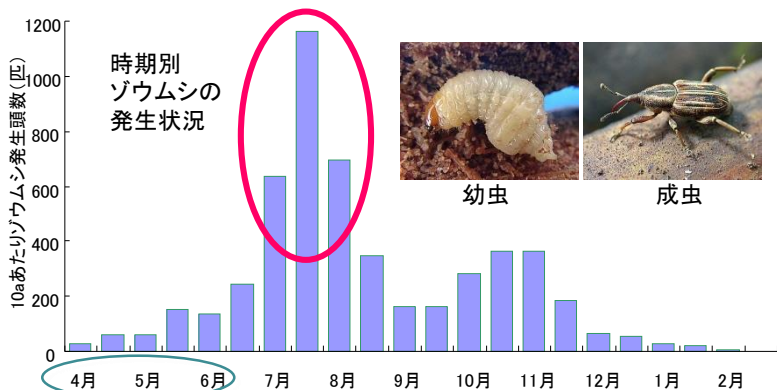
伊平屋村は平成20年に「タマネギの里づくり」を宣言し、「Qちゃん」の名で知られている極早生品種「F50」の栽培に取り組んでいます。近年、生産法人による収穫調整作業の機械化が行われており、課題であった人手不足による収穫調整の遅れが解決できると期待されています。



調整から選別の作業を機械化した

## シロスジオサゾウムシの定期防除を行いましょ

アレカヤシの害虫であるシロスジオサゾウムシは、幼虫が株元から入り茎内部を食害することで株枯れを引き起こします。梅雨明け時期に爆発的に増加する事がわかっていますが、一度ハウス内に定着すると根絶が困難な為、**定期的な防除**が重要です。



### 防除のポイント

#### ① 外部からの侵入を防ぐ



- ・出入り口の二重カーテン
- ・ネットのほつれや穴の補修

#### ② 潜んでいる場所に集中散布

- ・株元への手かけ散布
- ・茎と葉がらの隙間や下草の間など

#### ③ 圃場内残渣を持ち出す

- ・切り戻した茎や葉の除去

徹底防除!  
(4~6月)の  
梅雨時期

梅雨明けに  
爆発的に  
増える!

ゾウムシは長期間産卵し続けます!  
ハウス内で増殖しないよう、  
定期防除が重要!

- ・成虫の寿命は400日以上!
- ・卵から成虫まで2~3ヶ月
- ・産卵数は2日に約1個

## 青ドラセナの雨よけ栽培管理

### 9月以降の管理のポイント

高温・多湿の条件下では、右記の病気の発生が多くなるため、感染葉の除去や殺菌剤散布など予防・防除を行う。

害虫が周年発生するため、定期防除を心がけ、多発生の場合はローテーション連続散布を行う。

炭そ病



疫病



スリップス類



ハダニ類



### ビニール被覆後の管理のポイント



寒やけ等が  
軽減される

○乾燥条件下ではハダニ類が多発生するため、適宜かん水を心がける。

○10~11月と3月以降は高温による葉焼け防止のため、こまめなビニールの開閉を心がける。



## 冬春期野菜の早めの植え付け準備を！

冬春期野菜の植え付けが10月から本格的にスタートします。台風や雨等で圃場準備が遅れると、その後の生育への影響が予想されます。早めの植付準備を行いましょう。

## 有機物（堆肥、緑肥等）すき込み



播種（定植）予定日の1ヶ月前までには有機物をすき込み、障害がでないようにしっかり分解させましょう。

## 分解期間が短い場合の障害例



発芽不良



ガス害による葉焼け

## 基肥の施用



播種（定植）予定日の2週間前までに基肥を入れて土となじませ、根焼けを防止しましょう。



## 高リン酸蓄積圃場の農家さん

ちょっと待って！

リン酸(P)は他の肥料成分と比べ流亡が少なく、植物への利用率も少ないため、次第に圃場に蓄積されます。直近の土壌分析結果でリン酸の数値が高いと診断された圃場では、リン酸を減らす対策が必要です。

- ①堆肥、米ぬかの投入量を減らす  
(次作は緑肥の利用をお勧めします)
- ②リン酸(P)の割合が少ない基肥を使用する

堆肥の投入量やリン酸割合の少ない資材等についてのご相談は農業改良普及課にてご相談ください。



高リン酸蓄積でpHが高い圃場では新葉が黄化し生育不良となる微量要素欠乏が発生しやすくなります。

## 圃場内の除草、蒸し込み



前作の害虫は圃場内の雑草で生き残っています。特に耕耘しにくい樋下、ハウス側面、出入口に雑草が残りやすいので、**作付前に必ず除草**し害虫の初期発生を防止しましょう。また、ハウス栽培の場合は作付前に全ビニールを閉めて10日程度蒸し込みを実施するのも効果的です。

## 防風垣の設置



ソルゴーで防風垣を作る場合は、**9月中に播種**しましょう。10月以降では伸びが悪く十分な高さを確保できない場合があります。また、雑草化防止のため穂は刈り取りましょう。

(担当: 松村)